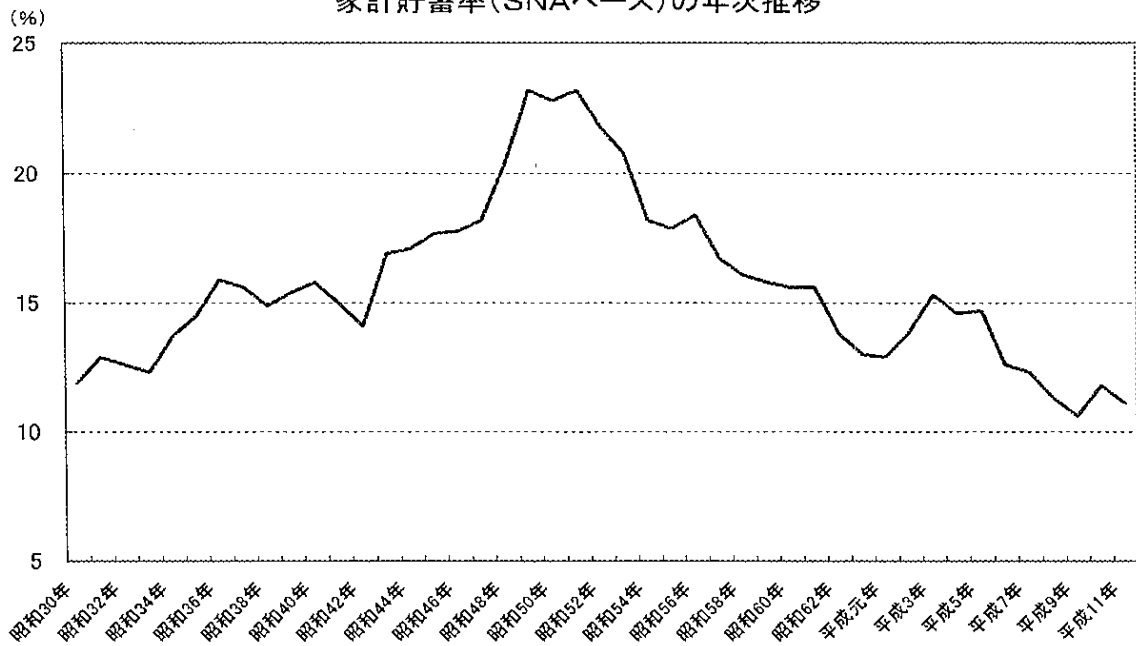


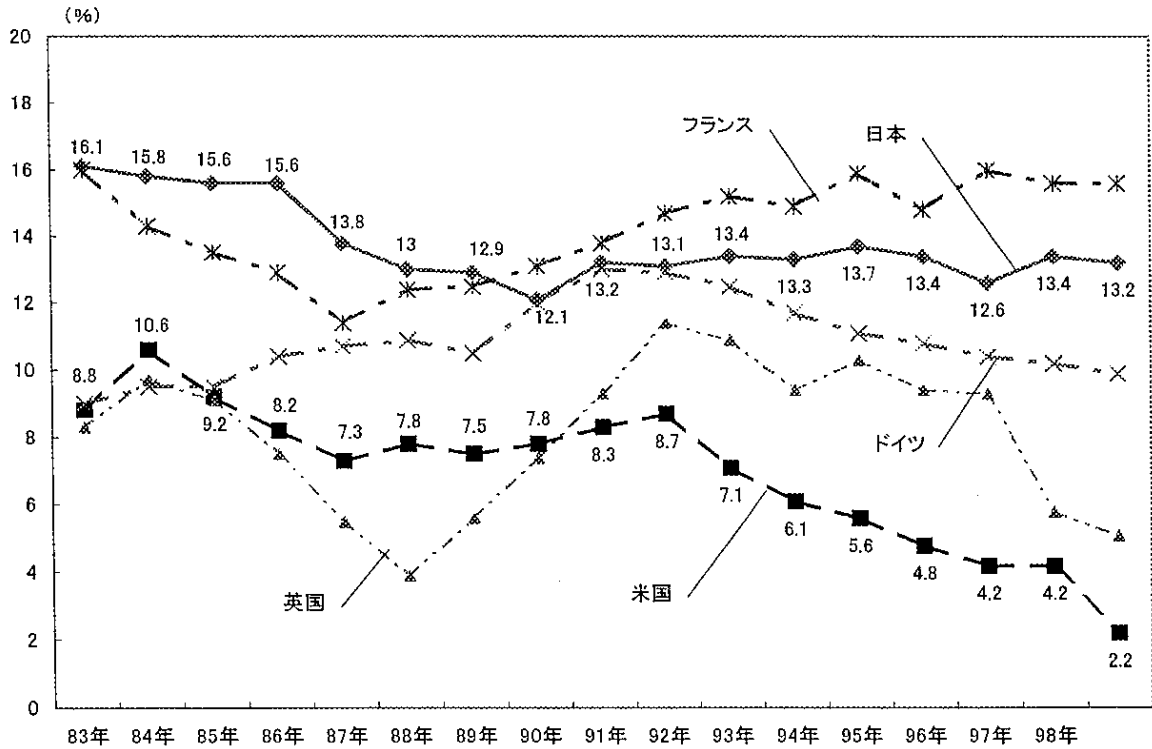
家計貯蓄率(SNAベース)の年次推移



(注)平成元年までは旧基準(68SNA)、平成2年からは新基準(93SNA)による。

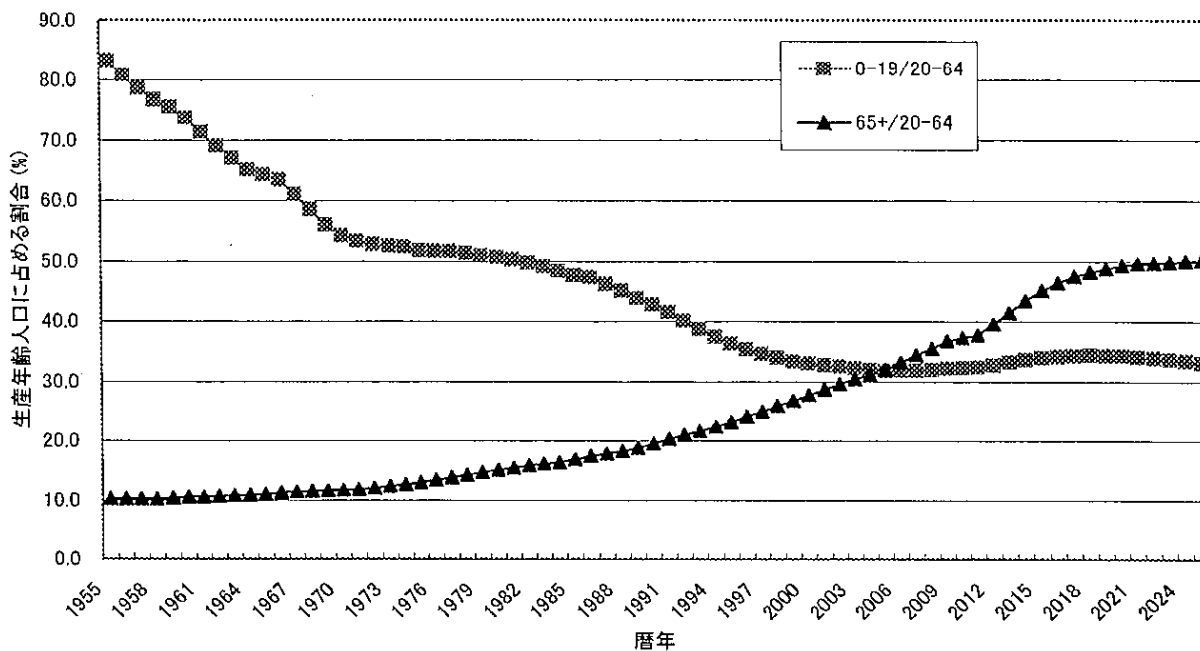
出所: 国民経済計算(昭和30年~平成10年)

主要国の家計貯蓄率



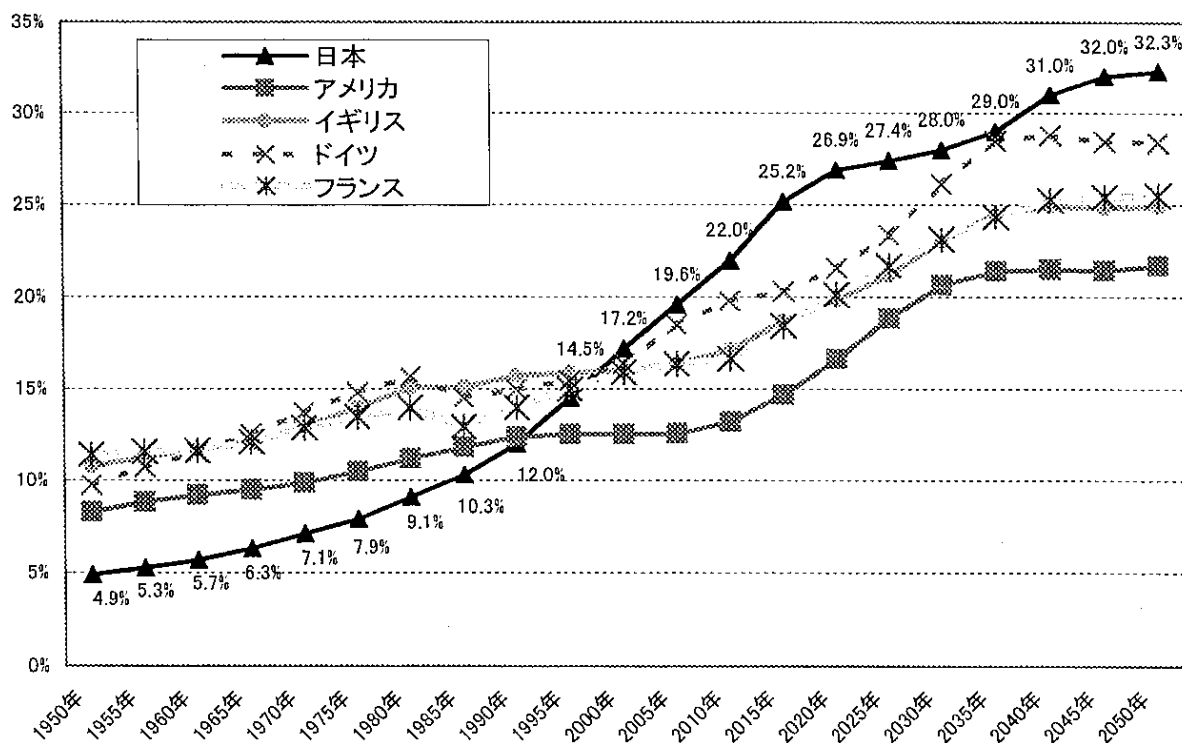
出所: OECD "Economic Outlook N068, December 2000"

人口の年齢構成の推移



(チャールズ・ユウジ・ホリオカ大阪大学社会経済
研究所教授の本研究会における発表資料より引用)

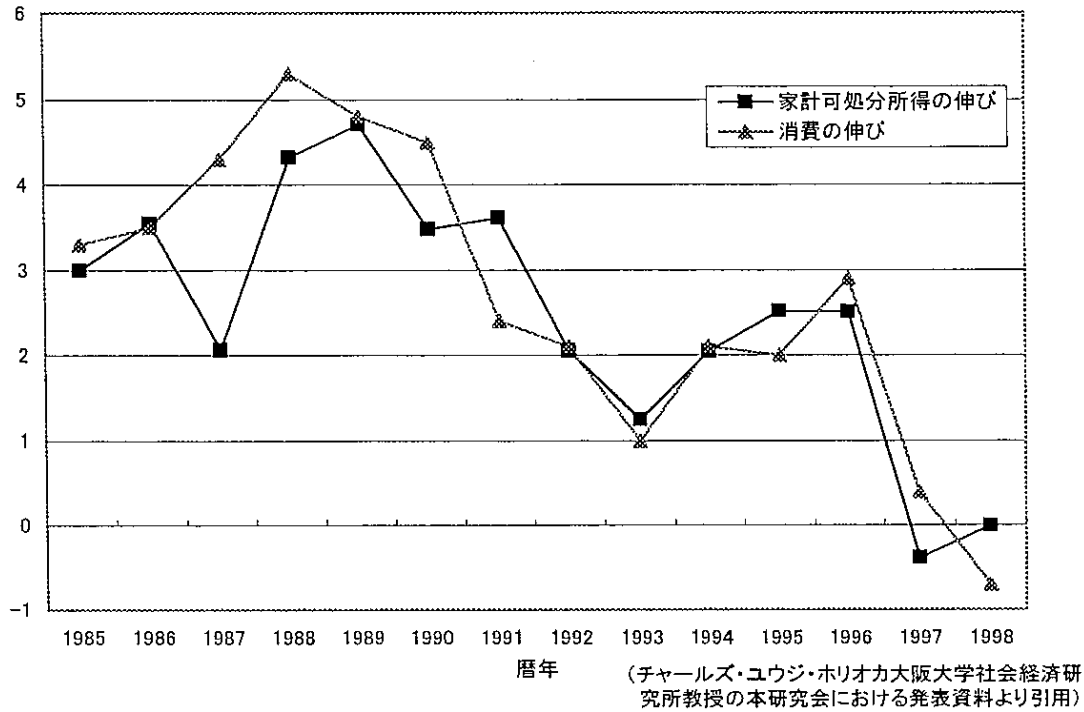
主要国の高齢化率の推移(1950年～2050年)



参考: 高齢化率とは、65歳以上人口が全人口に占める割合。
出所: (日本)1995年までは「国勢調査」、2000年以降は「日本の将来推計人口(平成9年1月推計)」、(その他): 国連 World Population Prospects(1998)

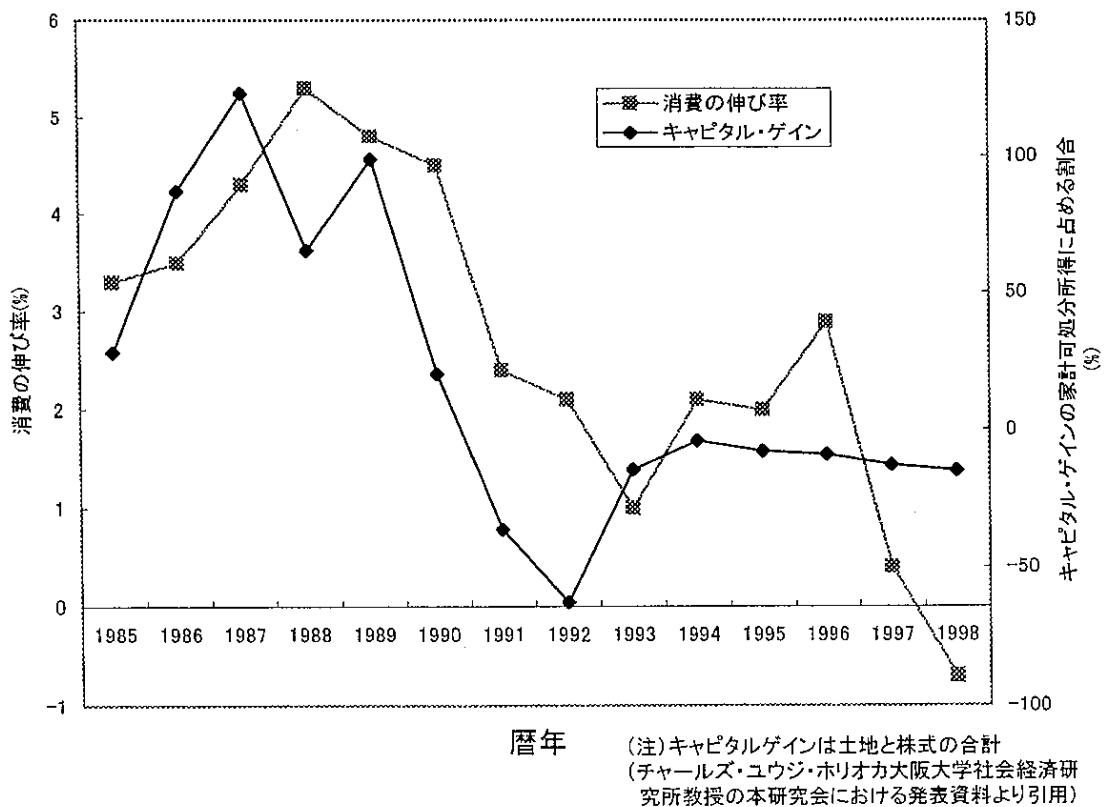
(資料1-3)

家計可処分所得と消費の伸び率(%)



(資料1-4)

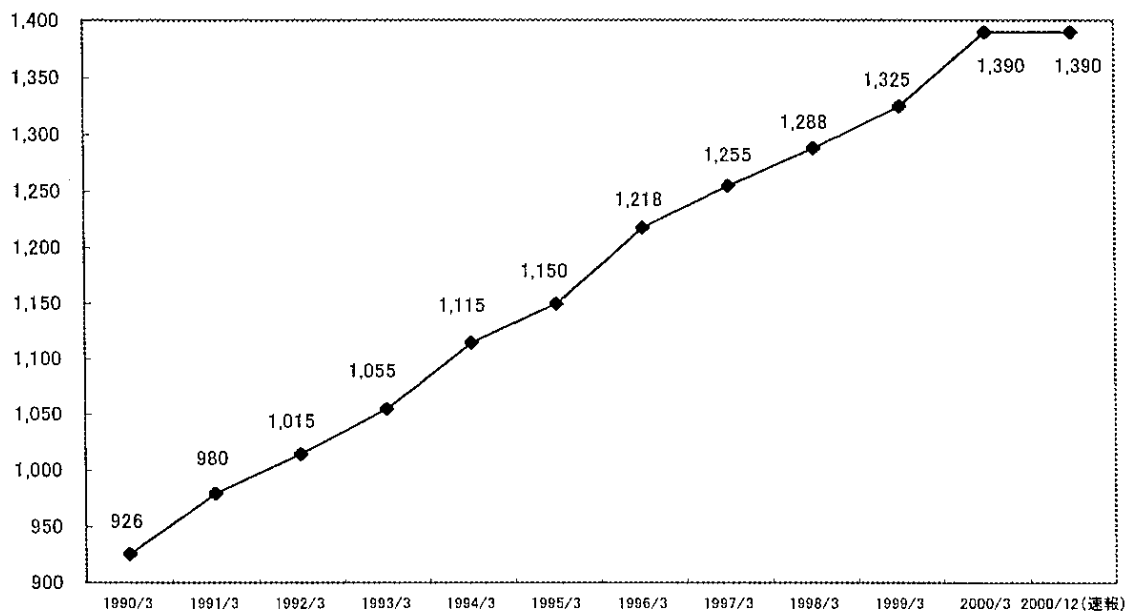
キャピタルゲインと消費の伸び



家計部門の金融資産・負債残高の推移

資産残高

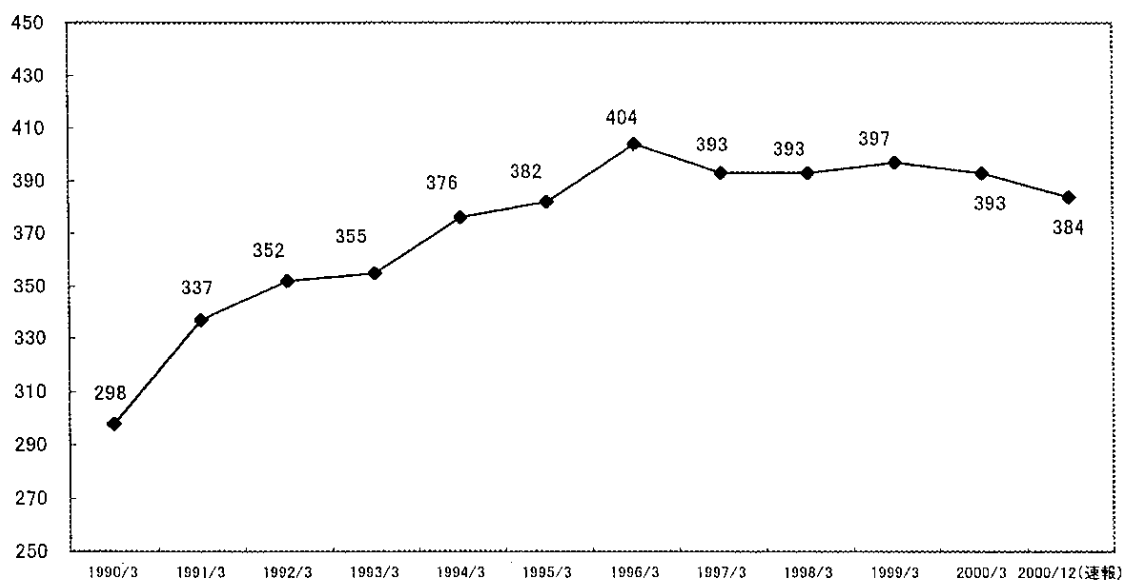
(単位:兆円)



(出所:資金循環統計(日本銀行))

負債残高

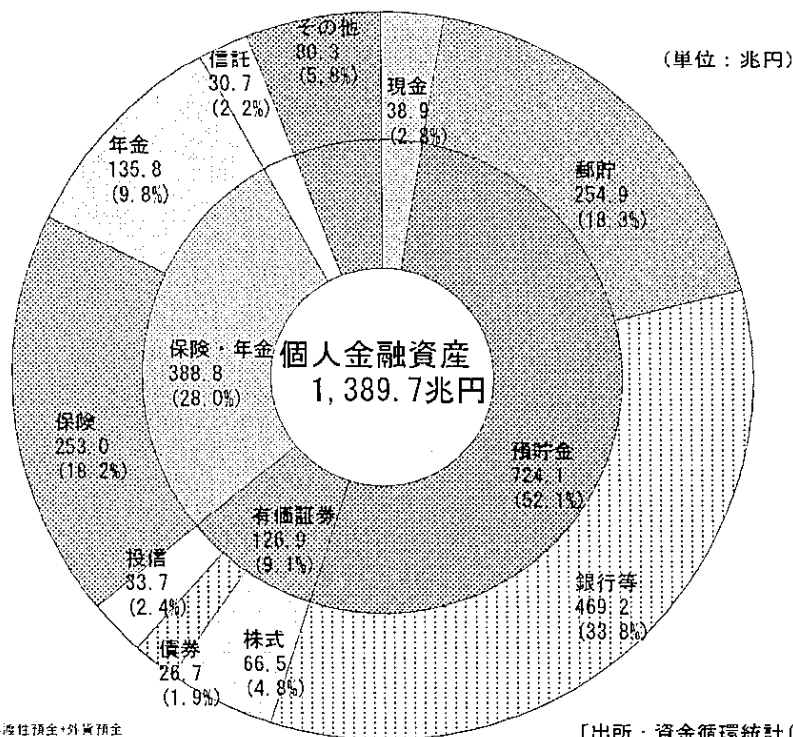
(単位:兆円)



(出所:資金循環統計(日本銀行))

(資料1-7)

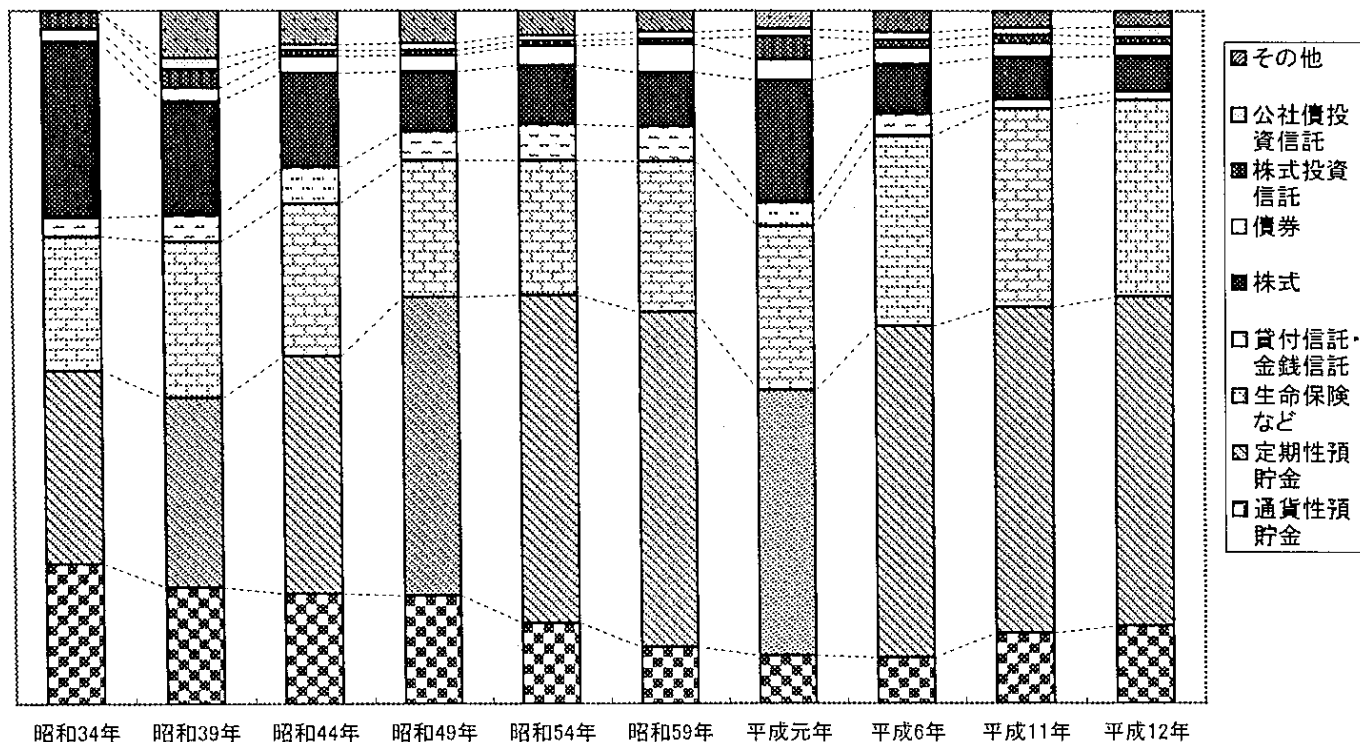
我が国の家計の金融資産構成(2000年12月末(速報))



(注)銀行等：流動性預金・定期性預金(除く郵貯)・譲渡性預金・外貨預金
 債券：国債・地方債・政府関係機関債・金融債・事業債・担当証券
 その他：株式を除く出資金・金融派生商品・預け金・未収・未払金・対外証券投資・その他

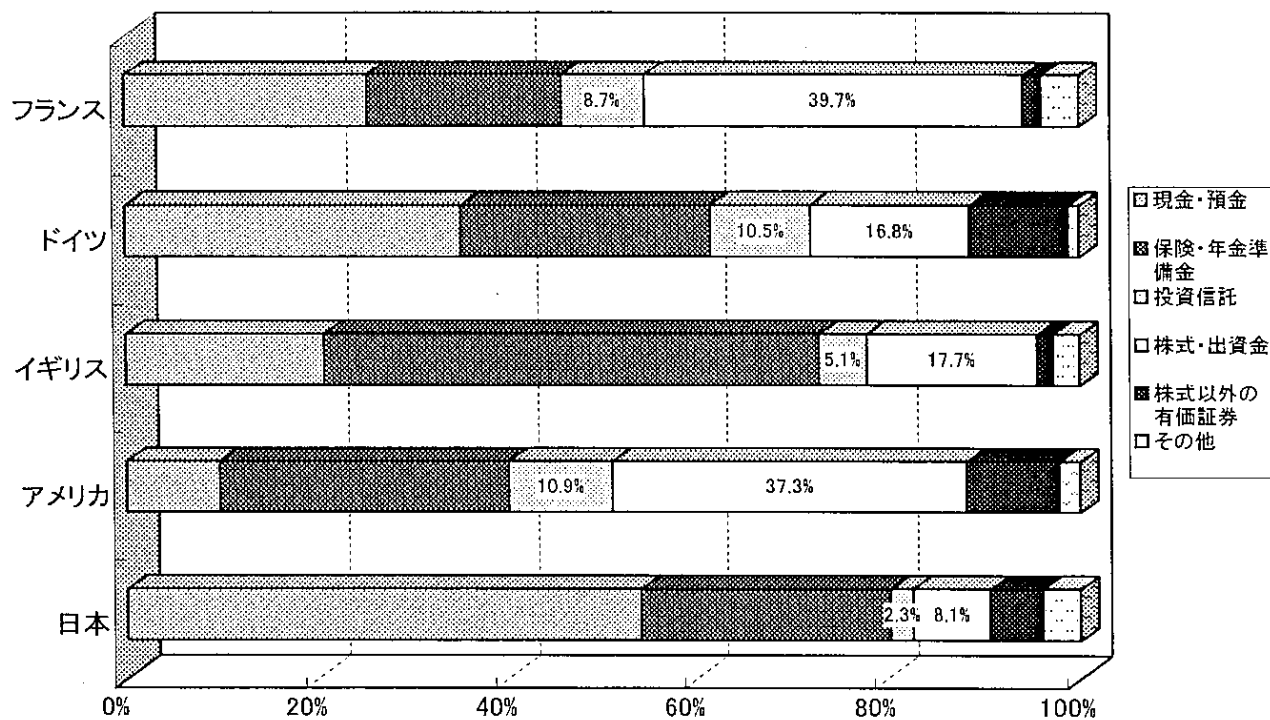
(資料1-8)

金融資産別構成比の年次推移



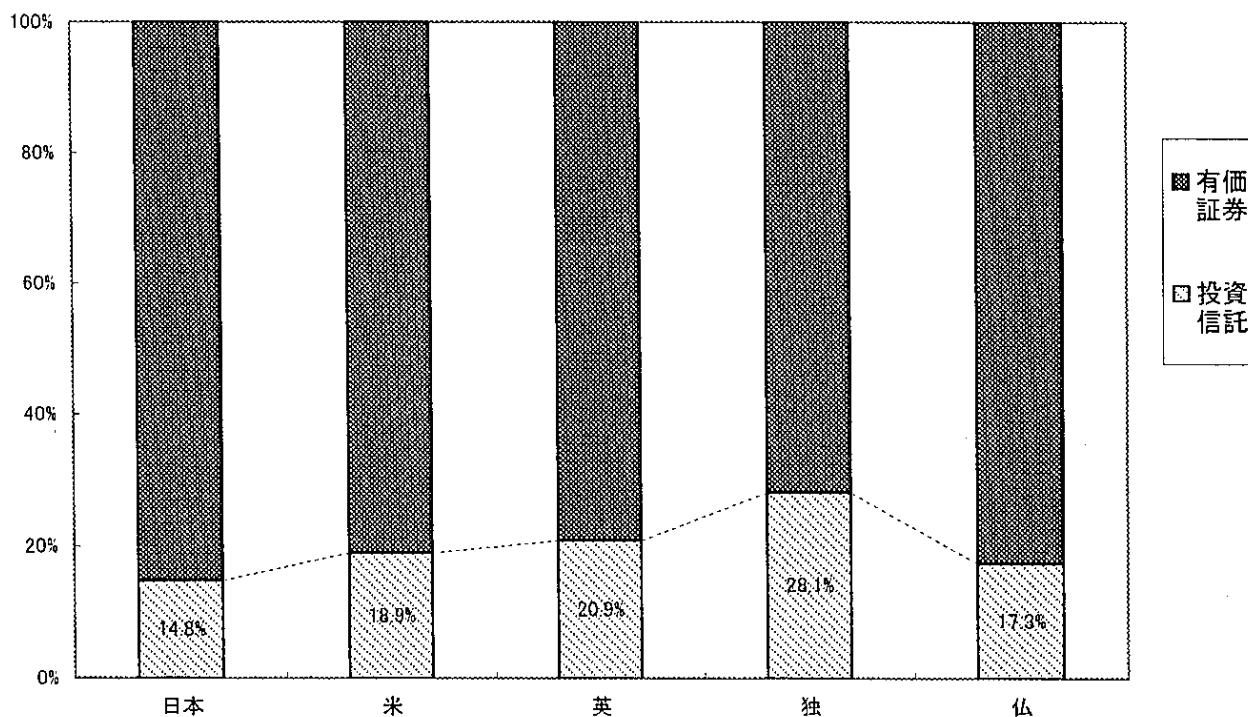
出所：貯蓄動向調査(平成12年)

主要国の家計・非営利団体における金融資産構成比



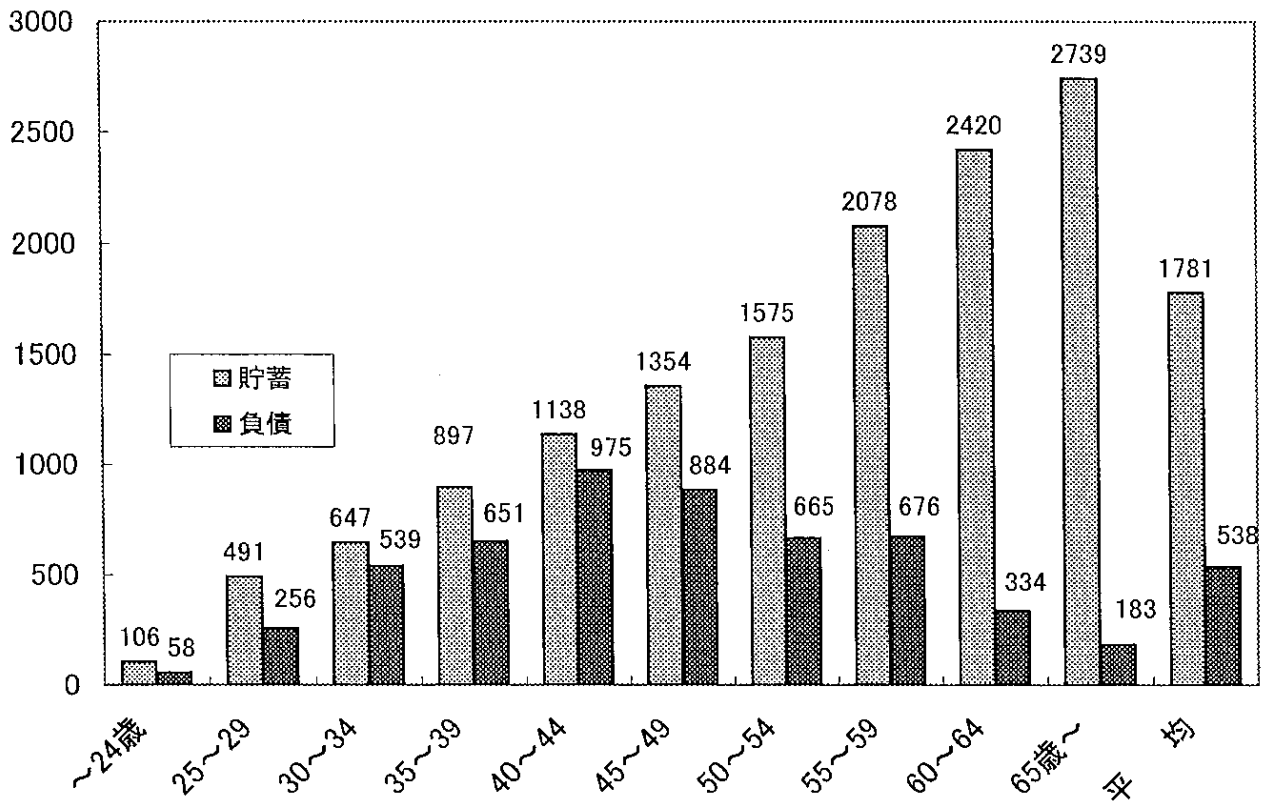
出所: 日本銀行『国際比較統計2000』

主要国の家計・非営利団体におけるリスク資産における投資信託構成比

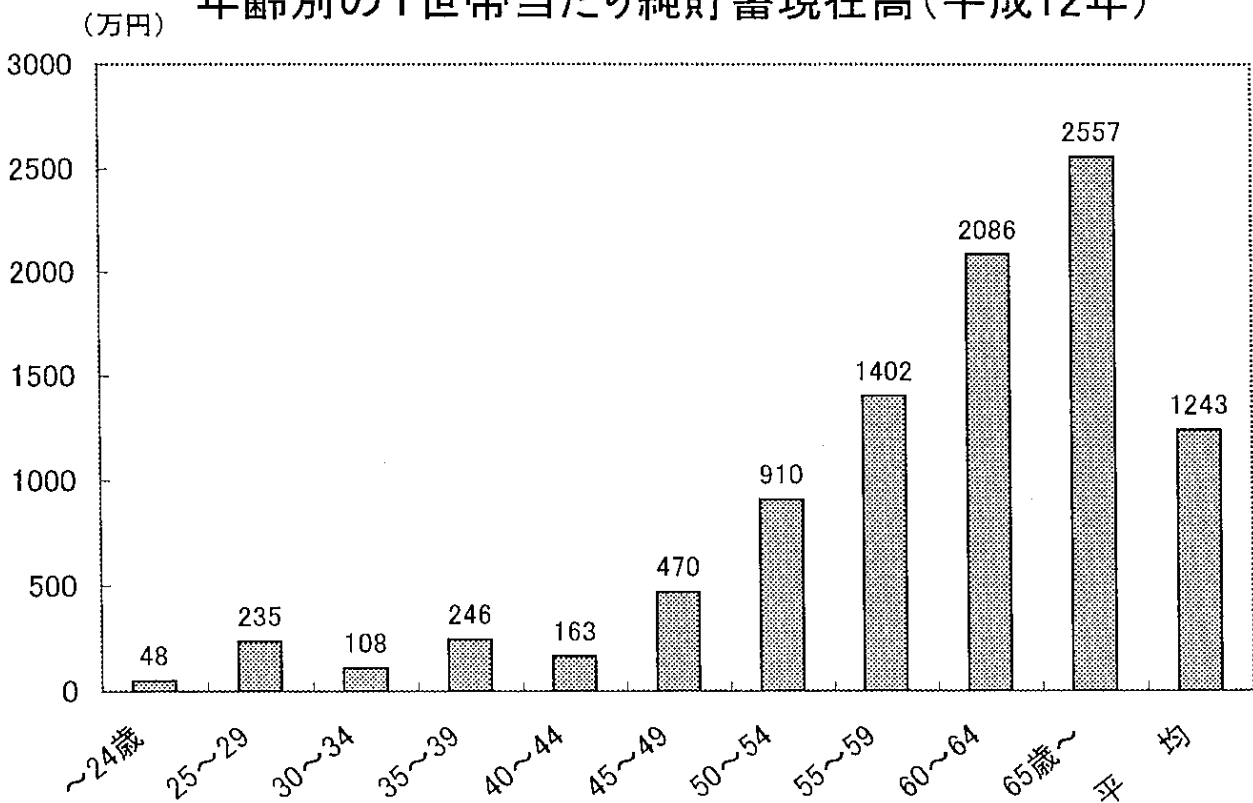


出所: 日本銀行『国際比較統計2000』

年齢別の1世帯当たり貯蓄・負債残高(平成12年)

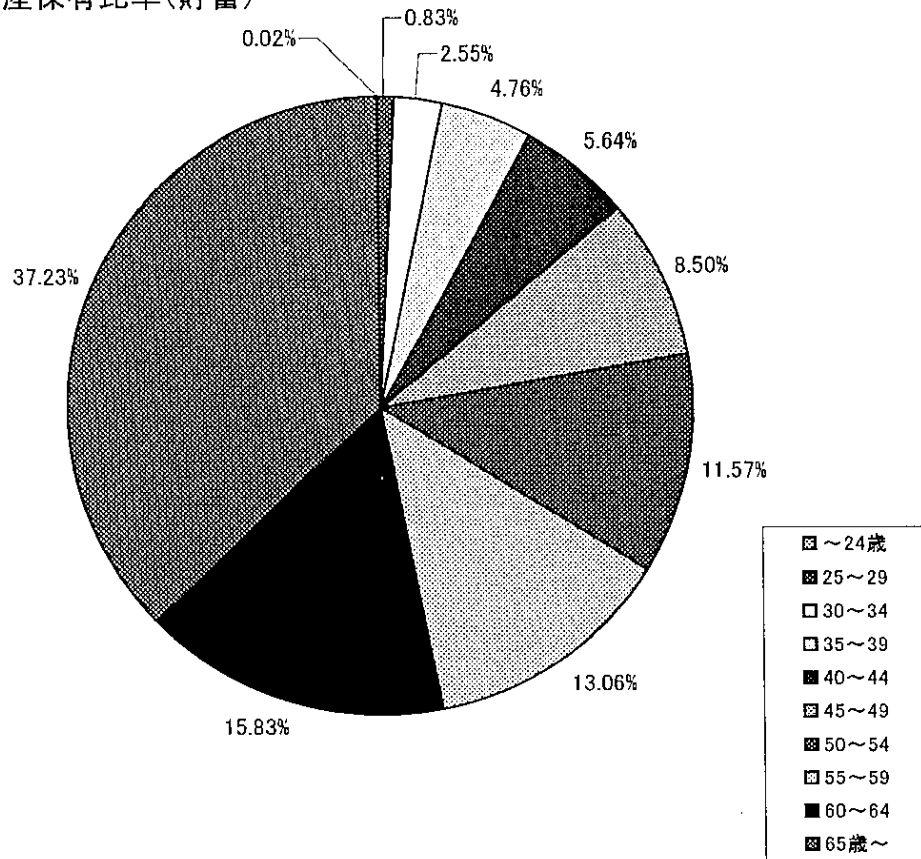


年齢別の1世帯当たり純貯蓄現在高(平成12年)

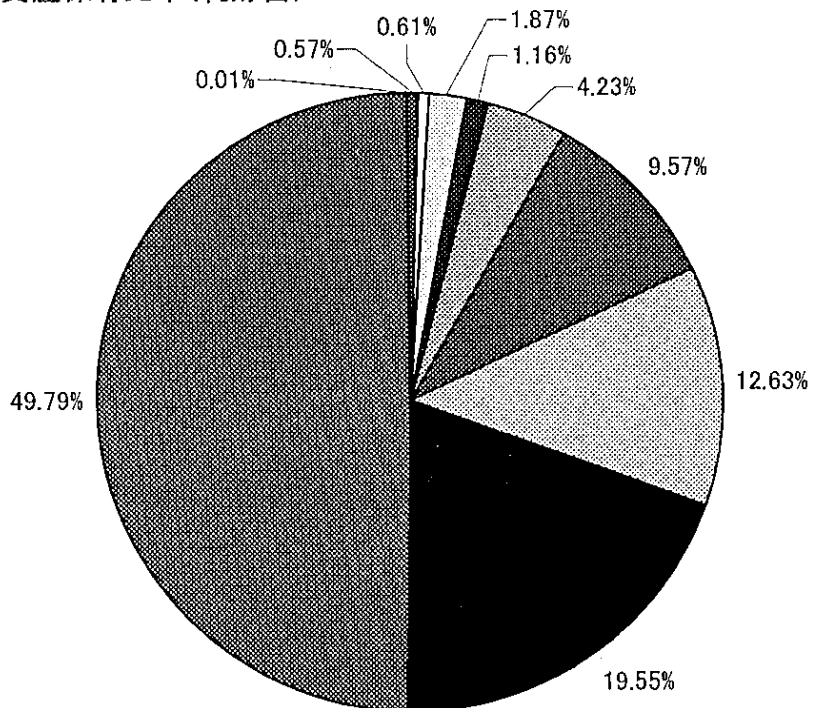


出所:貯蓄動向調査(平成12年)

年齢別金融資産保有比率(貯蓄)



年齢別金融資産保有比率(純貯蓄)



(注)純貯蓄は、貯蓄額から負債額を差し引いたもの。
(出所)貯蓄動向調査(平成12年)より作成

<金融資産の保有目的と選択理由>

(資料1-13)

○生命保険文化センター『世帯における金融資産保有の特徴(平成10年)』

[金融資産保有理由]

	出し入れがしやすい	保障がある	元本の保証	手続きが簡単	解約がしやすい	利回りの高さ	利回りの保証	キャピタルゲイン	不明
20歳代	59.1	41.7	20.4	35.4	22.1	16.3	6.6	1.9	0.6
30歳代	52.1	53.7	30.9	33	24.2	23.1	8.2	4.3	0.3
40歳代	55.6	57.5	36.2	33.8	27.8	23.7	12.5	3.3	1.4
50歳代	59.1	56.9	45.1	35.3	28.6	22.7	11.2	5	-
60歳代	53.4	43.2	52.2	32.7	29	25	12.7	7.4	0.9

[金融資産選択目的]

	病気やケガの準備	万一の死亡	老後の生活資金	教育資金	生活費の準備	レジャー資金	不動産、住宅資金
20歳代	60.2	46.4	21	34	38.4	31.2	16
30歳代	73.9	65.4	36.4	65.2	33.2	23.9	21.8
40歳代	75.5	65.7	55	63.2	36	18.5	15
50歳代	70.9	67.5	70.3	23.8	38.7	18.5	10.4
60歳代	69.1	60.5	78.4	3.4	43.2	18.5	4.3

	子供・配偶者への遺産	就業不能や失業の準備	結婚資金	自動車購入資金	利殖	高額商品購入資金	相続税など税金対策
20歳代	10.5	9.7	16.9	13	2.5	4.1	1.1
30歳代	16.2	9.8	5.6	8.8	6.1	5.6	1.1
40歳代	13.4	15.3	7.9	7.4	7.4	3	2.5
50歳代	13.7	12.3	9.8	7	9.2	3.4	5
60歳代	10.5	9.3	3.7	4.9	7.4	2.5	6.2

○金融広報中央委員会『貯蓄と消費に関する世論調査(平成12年)』

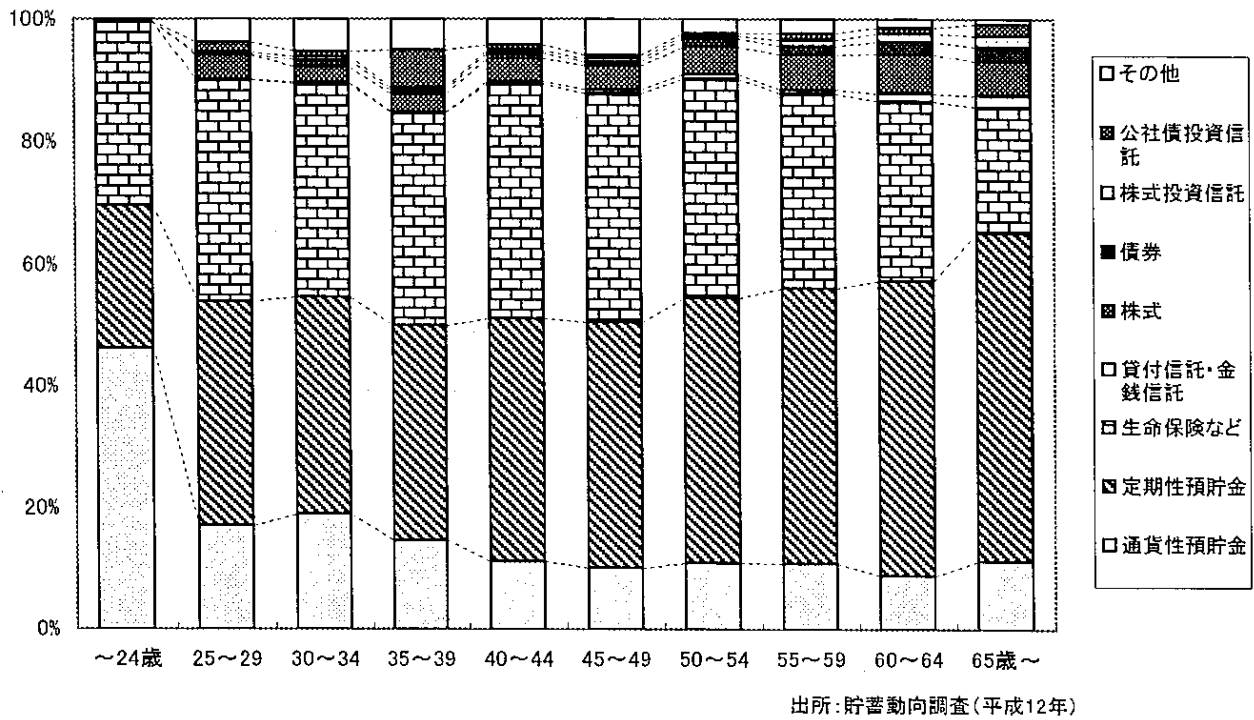
[金融商品の選択基準]

	収益性			安全性			流動性			その他
	利回りが良いから	将来の値上がりが期待できるから		元本が保障されているから	取引金融機関が信用できるから		現金に換えやすいから	少額でも預入れや引出しが自由に行える		
20歳代	24.4	24.4	0.0	41.9	24.4	17.4	29.1	2.3	26.7	4.7
30歳代	20.6	17.1	3.5	54.1	29.0	25.1	21.4	4.3	17.1	3.7
40歳代	18.4	16.4	2.0	52.6	32.0	20.6	25.3	6.7	18.6	3.6
50歳代	17.5	14.0	3.5	51.6	31.8	19.8	26.6	5.1	21.5	3.6
60歳代	13.1	9.3	3.8	58.2	35.8	22.4	25.3	5.3	20.0	2.2
70歳以上	11.8	10.0	1.8	62.0	39.6	22.4	23.1	4.3	18.8	2.7

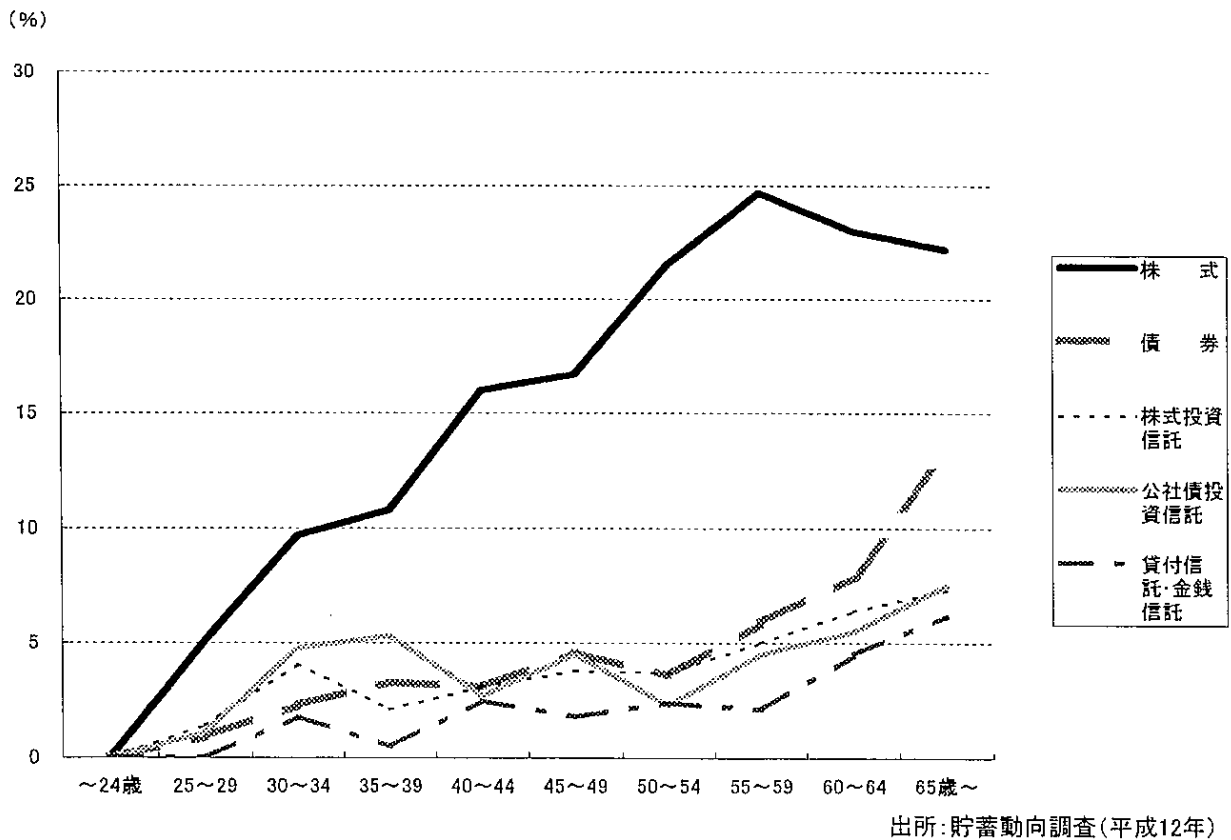
[貯蓄の目的]

	病気や不時の災害の備え	子供の教育資金	子供の結婚資金	住宅の取得または増改築などの資金	老後の生活資金	耐久消費財の購入資金	旅行、レジャーの資金	納税資金	遺産として子孫に残す	特に目的はないが貯蓄していれば安心	その他
20歳代	36.0	57.0	5.8	43.0	12.8	30.2	25.6	1.2	0.0	39.5	3.5
30歳代	51.8	63.3	4.9	30.4	20.4	21.0	21.6	4.1	0.8	30.2	3.5
40歳代	62.5	64.7	9.8	20.2	40.0	16.0	11.7	3.8	1.0	24.5	3.2
50歳代	69.2	24.7	22.5	16.6	66.7	10.6	11.8	4.7	1.8	25.4	2.1
60歳代	77.2	3.3	9.9	12.8	75.7	6.1	15.5	7.0	5.3	26.3	3.1
70歳以上	77.6	8.4	4.5	11.5	69.0	6.6	11.3	7.7	9.0	31.2	1.8

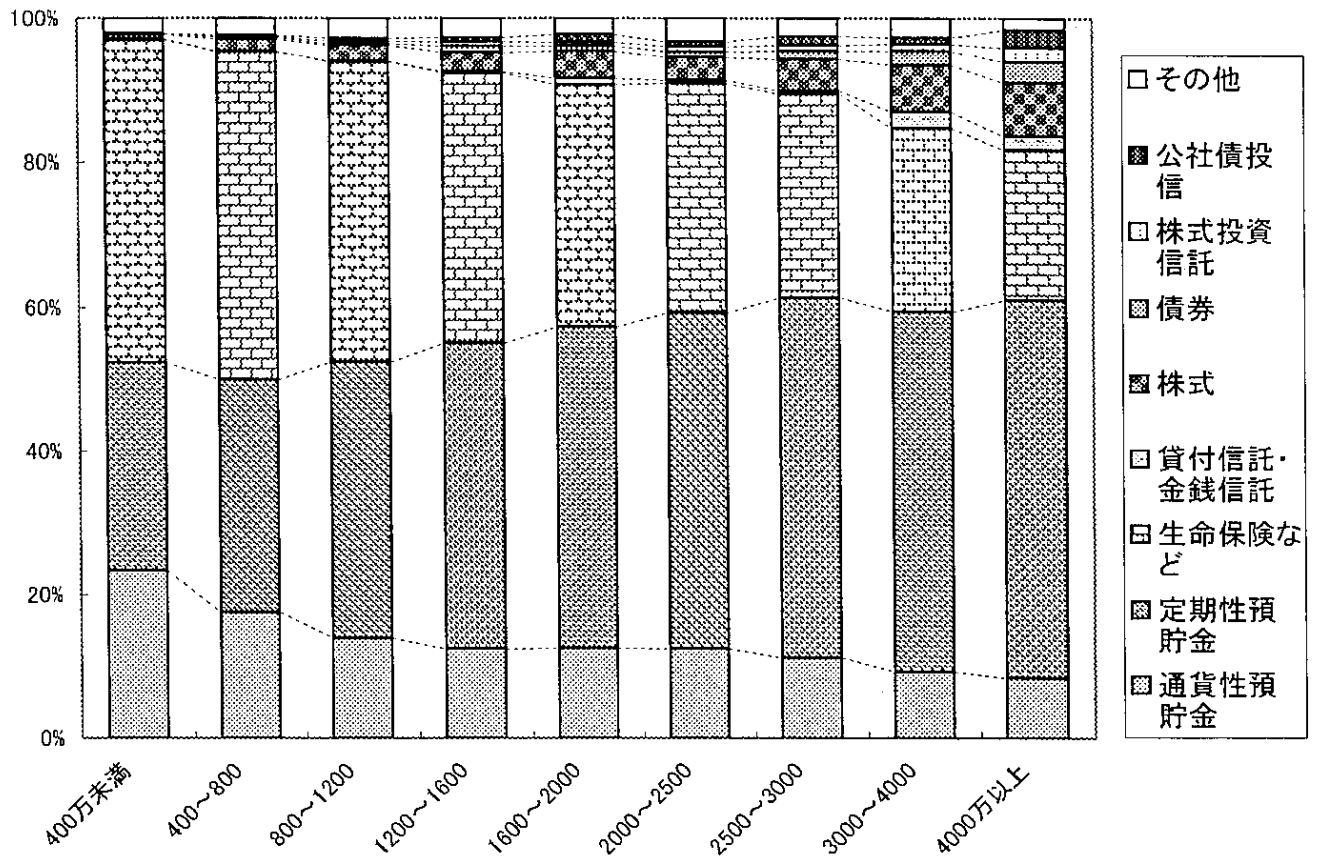
世帯主年齢別の金融資産構成比(平成12年)



世帯主年齢別の金融資産別保有率(平成12年)

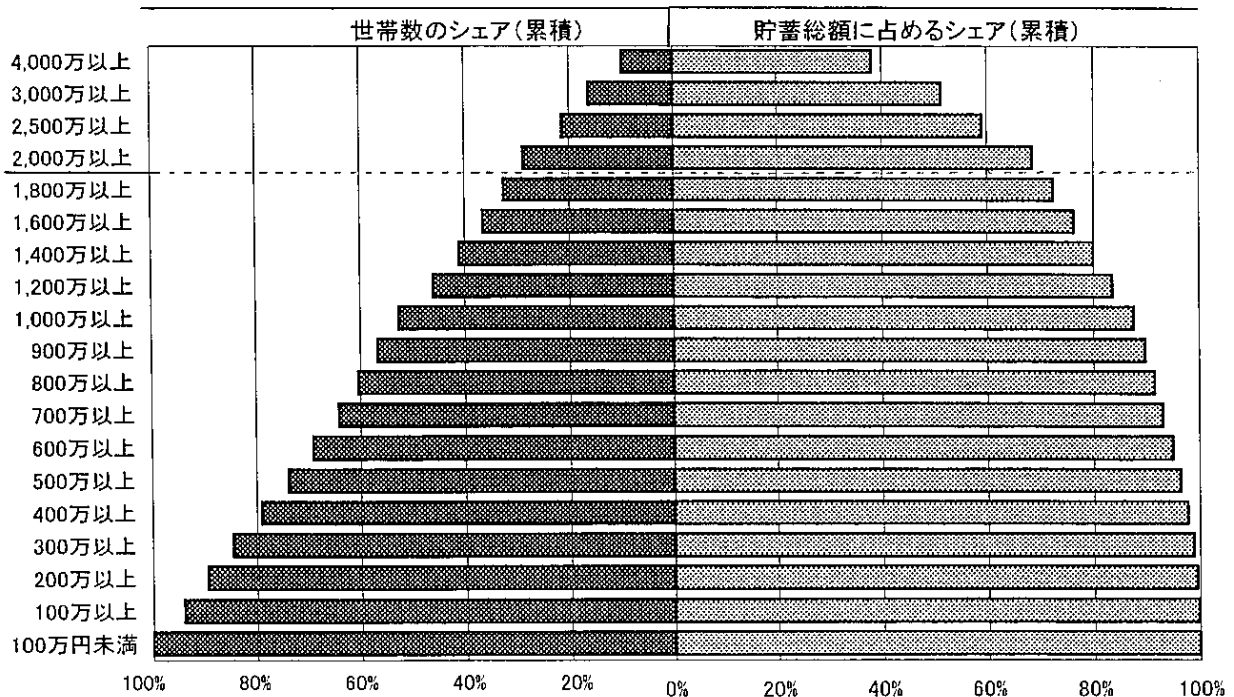


貯蓄現在高階級別の金融資産構成比(平成12年)



出所: 貯蓄動向調査(平成12年)

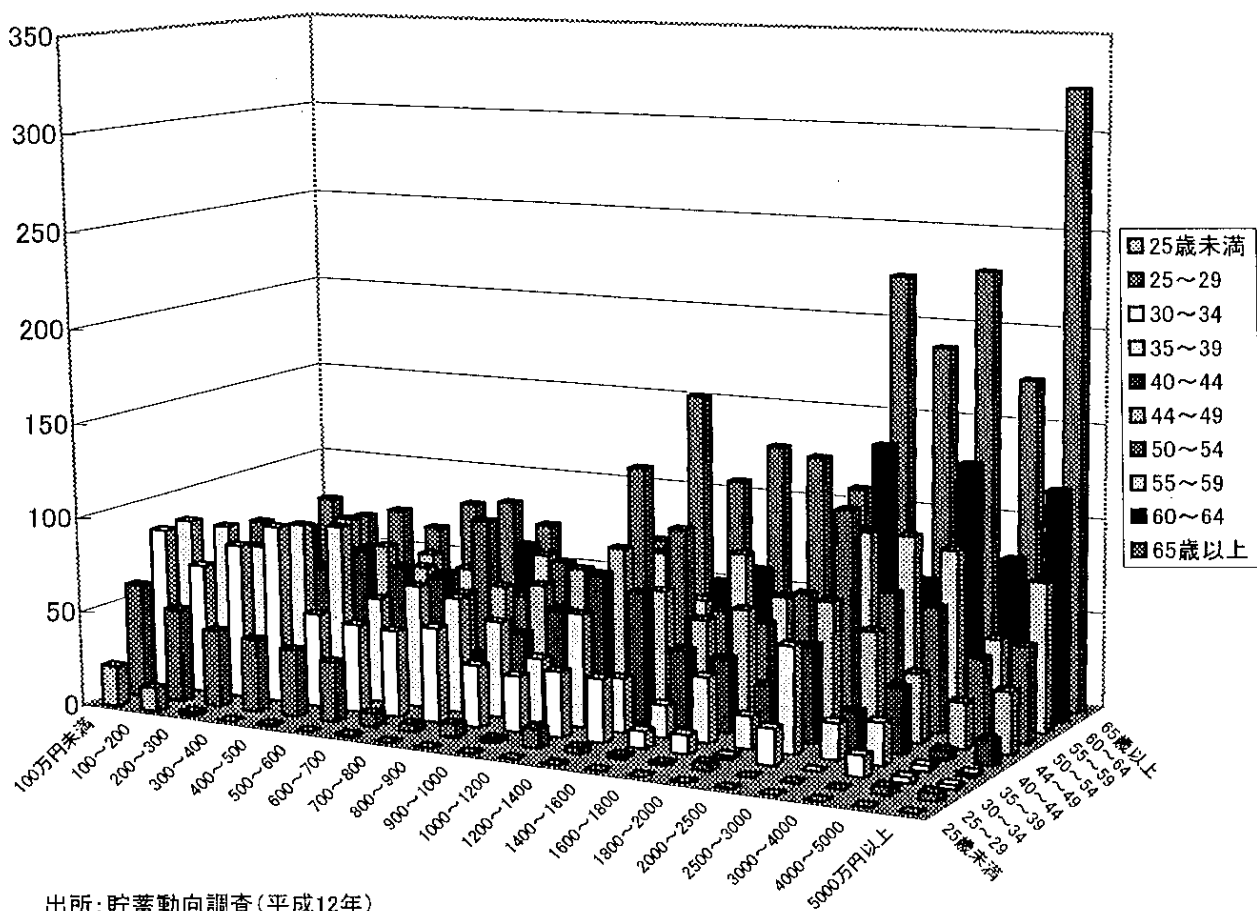
貯蓄階級別にみた貯蓄総額に占めるシェア(累積)(平成12年)



出所: 貯蓄動向調査(平成12年)

世帯主年齢別の貯蓄現在高の世帯分布

(人)



出所:貯蓄動向調査(平成12年)